日本共産党大田区議会議員

あらお大介区政ニュース

発行:あらお大介事務所 〒146-0093 大田区矢口1-23-27 携帯 090-7328-9567 FAX 03-3757-9883



大田区新年度予算が成立

大田区議会第1回定例会が2 月16日から3月27日までの 日程で開かれ、2018年度(平 成30年)大田区一般会計、同 国民健康保険、同後期高齢者医 療保険、同介護保険の各特別会計が自民、公明など賛成多数で成立しました。日本共産党は反対をしました。その理由は、予算の中身が区民への負担増の押

2018年度一般会計予算編成替え提案(歳出)

(単位:千円)

組替項目	修正増額	修正減額
セーラム市親善訪問の中止		▲ 6,164
大連市親善訪問の中止		▲ 1,571
区政施策調査(海外)の中止		▲ 11,093
同和対策に係る経費の減額		4 ,766
75歳以上高齢者外来医療費半額助成	3,617,761	
特養ホーム建設費助成(3カ所)	169,290	
認可保育園建設補助(700人分増)	1,965,464	
学校給食費の無料化	1,810,000	
全数調査検討委員会(15名)	750	
仕事確保職員(10名)	70,000	
工場家賃支援	300,000	
ものづくり経営革新緊急助成	275,000	
中小事業者の後継者支援	400,000	
中小企業次世代人材確保支援	173,280	
羽田空港跡地の産業交流拠点の形成の廃止		▲ 213,112
新空港線整備資金積立金の廃止		▲ 1,002,053
新空港線の整備主体の設立の廃止		180,000
新空港線の整備促進事業の廃止		▲ 522
空港跡地利用の推進の廃止		▲ 387,618
京急関連駅周辺のまちづくりの廃止		▲ 6,704
住宅リフォーム助成の増 (640→1000件)	36,000	
合 計	8,781,545	▲ 1,813,603

Facebook、Twitterもご覧ください。メールでのご相談お気軽に。

ホームページ・ブログ: http://araodaisuke1226.jcp-ota.jp/

メールアドレス: daisuke-arao@jcp-ota.jp

Twitter: @araodaisuke

Facebook: https://www.facebook.com/araodaisuke

しつけ、不要不急の大規模開発 事業を推進しているためです。

臨海斎場火葬料が3年前に続き5500円増の4万円、国民健康保険料が前年度比3547円、介護分が2232円増、後期高齢者医療保険料が前年度比1635円増、介護保険料が全事業比年4800円増と区民負担が増加しています。

一方で大規模開発事業では、 現在国有地となっている羽田空 港跡地第1ゾーン(約5.6 %) を購入し、大企業の利益追求の ための施設建設推進、新空港線 (蒲蒲線)計画に今年も単年度 約12億円の予算を計上し、区 民の暮らしよりも大企業の利益 を応援する予算となっています。

日本共産党区議団は、区長の 予算編成権を犯さない、約2% の範囲内で編成替えの提案を 毎年行っています(左図参照)。 2%を入れ替えるだけで区民の 皆さんの暮らしと福祉を豊かに する予算にすることができます。 今後も区民の皆さんの生活や生 業に寄り添った提案を続けてい まいります。

法律相談もお気軽に

4月20日(金) 午後2時~ 5月18日(金) 午後2時~ 場所 あらお大介事務所

(事前予約が必要です。電話か FAXでお申し込みください)

商店街「お休み処」への補助拡充を 新空港線計画は白紙撤回を

第1回定例会予算特別委員会質疑

大田区議会では3月8日から23日まで、新年度予算を審査する予算特別委員会が開かれ、各議員が新年度予算を巡って議論が行われました。

私は産業経済費と都市整備費 について質疑を行いました。

産業経済費について、商店街コミュニティ活性化事業、お休み処の補助拡充と継続を求めました。この事業は年々予算規模が縮小されており、現在区内143か所ある商店街にお休み処はわずかに8か所しかありません。区は最長9年続けている、



商店街のお休み処(矢口の渡商店街)

1日1000円の補助は妥当と 答弁し、補助継続と拡充は否定 しました。

都市整備費について、新空港線(蒲蒲線)計画の撤回を求めました。新空港線では整備促進事業で昨年度に引き続き、基金に約10億円の積立金の上乗せ、整備主体設立のための出資金1億8000万円を予算計上しています。国土交通省交通政策審議会の答申に新空港線が盛り込まれ、今年度東京都が新たに鉄道新線建設準備基金を設立し、新空港線も対象となりましたが、新空港線も対象となりましたが、



混雑する平日朝の下丸子駅周辺



整備主体も都と区の費用負担割合も決まっていない中、毎年約12億円もの予算を注ぎ込む計画は区民の理解を得られません。

また、この路線計画の営業主体として想定されている東急電鉄は、経営計画の中で羽田空港アクセス強化として新空港線整備促進を掲げ、区が発行しているパンフレットにも区内への影響についてほとんど触れられていません。

新空港線計画は撤回し、基金に積み立てられた約48億円は区民の暮らしと福祉、中小業者の営業を支える施策に活用すべきです。

来年4月に新規開設予定の 認可保育園

(仮称) にじいろ保育園鵜の木 (鵜の木3丁目35番以下未定)



*都水道局所管の 都有地に設置さ れる保育園です。

* このニュースは政務活動費で 発行しています。

今後の予定

4月29日(日) こどもガーデンパーティー(区内各所)

5月25日(金) 区議会第1回臨時会

6月14日(火)~25日(月)区議会第2回定例会

